

# 更生保護 あおもり

【第79号】

発行日 平成27年3月1日  
発行所 更生保護法人 青森県更生保護協会  
青森市長島1-3-25 電話017(776)6419



**【白鳥飛来地 平内町浅所海岸】** 写真提供 青森地区  
夏泊半島の東側付け根にある遠浅の海岸で古くから白鳥渡来地として知られ、シベリア方面より渡来します。海岸一帯は『小湊のハクチョウおよびその渡来地』として国の特別天然記念物にも指定されています。

## エクレールお菓子放浪記



更生保護法人  
青森県更生保護協会  
常務理事 田邊 孝美

昭和17年、孤児院を脱走したアキオは、あられを盗み逮捕される。空腹のアキオに刑事の遠山が菓子パンをくれた。初めて口にすると甘味はアキオを夢心地にした。感化院に入れられたアキオは、指導員から暴力的な軍事教育を受ける。希望のない日々を救ってくれたのは教員陽子が歌う「お菓子と娘」だった……。

お菓子と少年を題材にした感動の映画が誕生しました。

後援、協賛に多くの団体が決定、法務省保護局、全日本菓子協会、社団法人全国保護司連盟、日本更生保護女性連盟、更生保護法人日本更生保護協会、



更生保護法人全国更生保護法人連盟、日本BBS連盟、特定非営利活動法人全国就労支援事業者機構など全国に希望の輪が広がりました。

この映画は、東日本大震災の前にほとんど石巻市でロケされた映画で、出演はいしだあゆみさん、林隆三さん、本県出身の三上寛さん、市民エキストラも数百人参加しました。映画に写された同市の岡田劇場、見せ場の日和山公園、北上川河口も大津波で跡形もなく流失しました。

先行上映される予定だった、石巻市の映画館が流され、東北での上映が危ぶまれていたが、弘前市のラグノオささきが上映委員会を組織し東北で初となる上映会にこぎつけました。私も実行委員会に名乗りを上げ、入場チケット販売に走りまわりました。

映画は津波被害を受ける前の貴重な映像になってしまいましたが、入場料の一部を義援金にし、2011年5月弘前市民会館で「復興支援映画会」として2回上映しました。上映に先立ちまして、青森保護観察所の所長にご挨拶をいただきました。

また、上映委員会ではもう1人の主役のエクレールを会場で販売し、売り上げの一部を義援金にしました。演出としては、ラスト感動のシーンの後、字幕スーパーの終了後、ステージ中央に主役のアキオ少年がスポットライトを浴びて立ち、アカペラで「お菓子と娘」をすんだ声で堂々と歌い上げました。もちろんこのサプライズに会場は感動のるつぼにまつまれました。また、お客様のお帰りには、アキオ少年、映画監督等数人、義援金箱を持って立ちましたが、もちろん箱の中はあたたかい善意ではちぎれんばかりになりました。

この感動と興奮をここだけのものにはいけないと思い、五所川原のロータリークラブの友人に話したら早速「やる」とのことで、この映画から善意の輪が広がったと信じています。

【この映画のDVDが販売されています。】

詳しくはホームページで

「エクレールお菓子放浪記」で 検索

<http://www.eclair-okashi.com/>

## 〈ブロック別 保護司特別研修報告〉

### 〈県央ブロック〉

(青森地区・野辺地地区・むつ地区)

#### 晩秋の「むつ下北」に集って



平成26年11月10日(月)、むつグランドホテル(むつ市)において、県央ブロック保護司研修会が開催されました。青森、野辺地、むつ下北3地区で103名参加。式典では法務大臣表彰など51名が顕彰された。『少年鑑別所の業務』と題して、青森少年鑑別所首席専門官大関春彦氏による講演。また、ホテル別館〔美術工芸ギャラリーグランドアート〕でむつ下北の文化財の一端を見ていただきました。

### 〈県南ブロック〉

(八戸地区・上十三地区)

#### 講話「非行・犯罪の状況について」



平成26年11月21日(金)、午前11時より、八戸市プラザホテルにて、上十三地区保護司会・八戸地区保護司会各会員計102名の参加を得て開催されました。最初に「県南地区の非行・犯罪の状況について」という題で講話があり、講師は八戸警察署の鎌田行剛刑事生活安全官。午後からは顕彰式典に続いて、研修報告が柏崎美江保護司(上十三)・加藤忠志保護司(八戸)からなされ、質疑応答、観察所長のまとめの後午後3時に閉会となりました。

### 〈弘南ブロック〉

(弘前地区・南黒地区・河南地区)

#### 実り多い特別研修



平成26年11月26日(水)、弘前市「ラグリー」に於いて、辻保護観察所長並びに天内県保連会長はじめ3地区の関係者約95名が出席し、厳粛に行われました。式典では法務大臣表彰5名他9種別39名に表彰状と記念品が伝達されました。

後半は、秋田看護福祉大学教授 山内久子氏が「犯罪被害者遺族の心情」と題し、娘を亡くした氏の心情を被害者の立場から講演してくださいました。研修会開催に際し、準備打合せに奔走くださいました担当地区事務局、委員の皆様、お疲れさまでした。

### 〈県西ブロック〉

(五所川原地区・つがる地区・鱒ヶ沢地区)

#### 表彰式典・講演行われる

〈平成26年11月18日(火) 鱒ヶ沢中央公民館〉



前半の表彰後、受彰者を代表しての山形幸子さんの謝辞の中で「りんご農家の一主婦が夫と息子の支えと後押しで今までやってこられたことに感謝します。」との思いが、ひしひしと伝わり、誰もが感銘を受けました。

後半は、『伝統の「ちから」—祭りや民俗芸能を通じて—』の演題で、前白八幡宮宮司、工藤等氏が講演をしてくださいました。白八幡宮の歴史、白八幡宮大祭の由来や歴史・実態そして今日的課題のお話しがあり、伝統のちから・祭は人作りであるとの充実の講演でした。

**新規  
開所**

# 『弘前地区更生保護サポートセンター』

平成27年1月5日開所 弘前市役所 元寺町分庁舎2階

平成27年1月5日、弘前地区更生保護サポートセンターが開所、去る1月26日(月)青森保護観察所長、県保護司会連合会長他33名の来賓及び役員が出席し、開所式を挙行、その機能を開始しました。

度重なる理事会、準備委員会、三役会を経て、ようやく実現した当センターは、10名の企画調整保護司が交代で常駐し、保護司からの相談、問合せに対応、会員同士の意見交換及びコミュニケーションの場としても開放いたします。

地区保護司会間の連絡強化、関係機関との連絡調整など、事務局拠点として、今後運営する予定です。

さくら祭り、ネプタ祭り共に見学できる絶好のポイントです。



開所日／月～金曜日  
 開所時間／AM9:00～PM3:00  
 休日／土曜日・日曜日・祝日  
 お盆・年末年始  
 電話・FAX／0172(38)1175  
 住所／弘前市元寺町1-12

## 第64回“社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式

青森県推進委員会 期日／平成27年1月9日(金) 会場／県観光物産館アスパム(青森市)にて

第64回“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰式が行われ、県健康福祉部・鈴木次長(知事代理)のほか、更生保護関係団体の代表が出席しました。

中でも青森県推進委員会委員長(青森県知事)賞(りんご賞)には、佐井村立佐井中学校・3年・宮木詩織さんの「伝える」が選ばれ、本人が入賞作

品を朗読しました。

作文コンテストは平成5年から始まり今回で22回目となり、全国では今回小学生約119,000点、中学生約171,000点もの応募がありました。

青森県更生保護協会では、入賞作品集「ひまわり」を作成し、保護司と関係団体に配付する予定です。



更生保護関係団体の代表と被表彰者

りんご賞(青森県知事賞)  
 佐井中学校・3年・宮木詩織さん

おめでとうございます。(敬称略)

◆平成26年【秋の叙勲・褒章】

【旭日小綬章】

工藤 徳 信 (青 森・BBS) 地方自治功劳

【瑞宝小綬章】

平井 軍 治 (青 森・保護司) 教育功劳

【瑞宝双光章】

秋元 克 司 (河 南・保護司) 更生保護功劳

菅原 雅 之 (青 森・保護司) 防衛功劳

【藍綬褒章】

中村 雪 子 (弘 前・保護司) 更生保護功績

吉田 洋 子 (弘 前・保護司) 更生保護功績

通 駅 和 子 (野辺地・保護司) 選挙推進協議会功績

平成26年度被表彰者【保護司】

法務大臣表彰【保護司】

長崎 悟 (青 森)	森山 忠 雄 (弘 前)
小山 三千雄 (弘 前)	溝江 トク (弘 前)
竹鼻 政 嘉 (弘 前)	藤田 眞佐子 (八 戸)
橋本 敏 子 (八 戸)	上田 祥 悦 (八 戸)
館向 直三 (八 戸)	樋口 勝彦 (河 南)
秋田 信 幸 (五所川原)	山形 幸 子 (五所川原)
小田原 良三 (つがる)	石田 美津子 (上十三)
山崎 誠 一 (上十三)	和泉 順 生 (野辺地)
菊池 健 (野辺地)	木 明 昭一郎 (野辺地)

全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

柳引 義 弘 (青 森)	蛭名 將 輝 (青 森)
宮崎 春 子 (弘 前)	野呂 秋 江 (弘 前)
田中 正 子 (八 戸)	藤田 慶 喜 (八 戸)
松山 セツ子 (五所川原)	小寺 照 義 (五所川原)
添澤 丈 志 (鱈ヶ沢)	佐藤 良 子 (上十三)
田中 淳 一 (むつ下北)	岩清水 秀 一 (むつ下北)

全国保護司連盟理事長表彰【内助功劳】

北山 静 子 (八 戸) 安田 幸 子 (鱈ヶ沢)

東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

石田 康 男 (青 森)	川嶋 勝 美 (青 森)
伊藤 尚 三 (青 森)	笹武 志 (青 森)
小野寺 幸 治 (青 森)	鈴木 登 (弘 前)
石山 つき子 (弘 前)	木村 鯛 貴 (弘 前)
長内 幸之修 (弘 前)	工藤 茂 雄 (八 戸)
佐々木 實 (八 戸)	馬渡 麟太郎 (八 戸)
小笠原 昭 治 (八 戸)	加藤 忠 志 (八 戸)
鶴飼 千 年 (八 戸)	久保 義 一 (八 戸)
浅利 正 昭 (南 黒)	工藤 茂 人 (南 黒)
小山内 牧 夫 (河 南)	柴田 博 明 (河 南)
藤本 福 子 (つがる)	藤本 フミ子 (つがる)
吉田 誠 也 (つがる)	清野 たゑ子 (鱈ヶ沢)
柏崎 美 江 (上十三)	小比類 巻 紀子 (上十三)
佐藤 弘 人 (上十三)	乙供 洋 子 (野辺地)
飯田 弘 志 (野辺地)	蛭澤 正 雄 (野辺地)
中岫 達 雄 (野辺地)	鎌田 登美子 (野辺地)
中村 満 雄 (むつ下北)	

東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

梅原 茂 (青 森)	長尾 幸 治 (青 森)
福留 規 子 (青 森)	赤垣 一 夫 (青 森)
工藤 晶 信 (青 森)	三浦 一 雄 (弘 前)

山本 正 弘 (弘 前)	佐藤 ふじ子 (弘 前)
川村 昭 子 (弘 前)	川浪 秀 一 (八 戸)
西戸 武 男 (八 戸)	田沼 義 行 (八 戸)
塚成 代 (八 戸)	山谷 隆 明 (南 黒)
佐藤 誠 治 (南 黒)	木村 まゆみ (南 黒)
壬生田 正 廣 (南 黒)	新谷 勝 博 (南 黒)
須崎 悠 悦 (五所川原)	新澤 田 節 子 (五所川原)
佐藤 常 義 (五所川原)	平川 豊 (つがる)
藤田 久美子 (つがる)	小檜山 吉 紀 (上十三)
生出 隆 雄 (上十三)	畑 中 政 勝 (むつ下北)
中津 義 悦 (むつ下北)	

東北地方保護司連盟会長表彰【内助功劳】

天内 みどり (青 森)	木村 文 子 (八 戸)
小野 昭 子 (南 黒)	高橋 せ つ (五所川原)
蛭名 慶 子 (野辺地)	

青森県知事感謝状【保護司】

長崎 悟 (青 森)	島 浩之 (弘 前)
木村 守 (弘 前)	久保田 節 子 (弘 前)
上田 祥 悦 (八 戸)	田中 正 子 (八 戸)
乗田 兼 雄 (南 黒)	小野 光 雄 (南 黒)
樋口 勝彦 (河 南)	秋田 信 幸 (五所川原)
山形 幸 子 (五所川原)	菊池 健 (野辺地)
會田 秀 夫 (野辺地)	

青森保護観察所長表彰【保護司】

秋山 由美子 (青 森)	鬼柳 久美子 (青 森)
大坂 收 (青 森)	伊藤 文 隆 (青 森)
工藤 ひとみ (青 森)	菅原 雅 之 (青 森)
羽賀 清 子 (青 森)	柿崎 稔 (青 森)
工藤 恵 子 (青 森)	阿部 哲 (青 森)
工藤 みどり (青 森)	田澤 昭次郎 (弘 前)
地主 篤 生 (弘 前)	井ノ上 洋 一 (八 戸)
久保 昭 二 (八 戸)	高谷 常 夫 (八 戸)
畑中 義 信 (八 戸)	松本 保 精 (八 戸)
久奈 良 浩 (河 南)	外川 輝 誠 (河 南)
工藤 博 暎 (五所川原)	小山内 誠 (つがる)
相馬 良 二 (鱈ヶ沢)	田中 潤 一 (上十三)
奥 義 男 (上十三)	田中 正 徳 (野辺地)
辻 登志雄 (むつ下北)	

青森県保護司会連合会長表彰【保護司】

成田 正 人 (青 森)	野澤 絹 枝 (青 森)
市川 和 行 (青 森)	清水 春 明 (青 森)
葛西 正 美 (弘 前)	小林 伯 裕 (弘 前)
白澤 雪 俊 (弘 前)	赤坂 きよみ (八 戸)
新井山 雅 行 (八 戸)	橋上 マキ子 (八 戸)
吉岡 實 (八 戸)	橋上 道 三男 (八 戸)
中村 行 伸 (八 戸)	笹田 公 烈 (八 戸)
宇藤 毅 平 (八 戸)	藤 館 晋 哉 (八 戸)
小野 敏 敏 (五所川原)	新岡 正 寛 (つがる)
奈良 正 樹 (鱈ヶ沢)	尾崎 由 紀子 (鱈ヶ沢)
立崎 享 一 (上十三)	伊藤 英 親 (上十三)
岡田 雄 道 (上十三)	杉 山 秋 子 (むつ下北)
石倉 司 (むつ下北)	

青森県保護司会連合会長表彰【内助功劳】

鎌田 敏 子 (青 森)	竹鼻 千代子 (弘 前)
田中 慶 展 (八 戸)	野呂 サチ子 (つがる)
一戸 純三郎 (鱈ヶ沢)	市村 節 子 (上十三)

青森県保護司会連合会長表彰【協力雇用主】

(株) パークイン五所川原 代表取締役社長 中山 捷 利  
 齋勝建設(株) 代表取締役社長 齋 藤 彰 浩

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

新保 なり子 (青森)

日本更生保護女性連盟会長表彰

藤本 美津子 (青森) 半崎 久美子 (七戸)
三浦 智子 (五戸)

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

長谷川 信子 (弘前) 福士 マチエ (五所川原)
佐藤 稲子 (黒石) 古館 みえ (十和田)
橋本 キヨ子 (鱈ヶ沢) 鈴木 さつ (板柳)
宮本 はる枝 (鶴田) 平田 よし子 (藤崎)

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

久慈 都々子 (青森) 大澤 ミエ子 (青森)
木村 マツエ (青森) 奈良 キエ子 (青森)
三上 トキ (弘前) 成田 ヒサ (弘前)
小山内 京子 (五所川原) 竹鼻 文子 (五所川原)
三浦 久江 (五所川原) 富田 けい子 (八戸)
杉本 エミ (八戸) 大館 道子 (八戸)
鎌田 恵美子 (黒石) 北村 幸 (三戸)
豊川 和子 (三戸) 高桑 久美子 (三戸)
坪ふ子 (七戸) 古屋敷 シマ (七戸)
苦米 孝子 (十和田) 蛭田 アキ子 (大鰐)
千宮 古道子 (むつ) 大塚 瀧美代子 (中泊町)
葛西 三枝 (平賀) 坂本 初子 (中泊町)
白石 久栄 (野辺地) 山本 初子 (中泊町)
高橋 ヒロ子 (三沢) 蛭田 厚子 (三沢)
川井 敦子 (五戸) 成田 悦子 (板柳)
野呂 佳代子 (つがる市) 畑中 久枝 (東通)
佐藤 キミエ (鶴田) 斉藤 秀子 (鶴田)
興村 キワ (大間) 野呂 マチエ (藤崎)
保土澤 喜美栄 (六戸)

青森保護観察所長感謝状

葛西 澄江 (青森) 稲野 光子 (青森)
水田 文子 (青森) 小泉 則子 (青森)
野澤 勝子 (青森) 永山 匡喜子 (青森)
吉川 一容 (弘前) 山本 藤蘭子 (五所川原)
其田 久子 (五所川原) 近藤 祐子 (八戸)
山中 みわ (五所川原) 本田 幸子 (八戸)
富岡 節子 (八戸) 関向 たづ子 (三戸)
神祝 子 (黒石) 坂尻 ゆり子 (平内)
新井山 美智子 (三戸) 坂内 千枝子 (七戸)
市川 セツ (七戸) 赤平 紀子 (大鰐)
小山田 静枝 (十和田) 瀬川 文子 (むつ)
戸川 三重子 (むつ) 泉 登喜子 (おいらせ町)
泉 登喜子 (おいらせ町) 吉田 ハナ (中泊町)
一藤 良子 (鱈ヶ沢) 楠小 まさ子 (野辺地)
浜田 ゆり子 (三沢) 小田 向浩子 (三戸)
大屋 信子 (東北町) 小田 島良子 (五戸)
相川 和香 (板柳) 野呂 やちよ (つがる市)
伊藤 あき子 (大間) 菅原 明美 (鶴田)
円子 千鶴子 (六戸) 菅原 ツセ (藤崎)

青森県更生保護女性連盟会長表彰

相馬 三千江 (青森) 小野 栄子 (青森)
今井 今子 (青森) 須藤 ちえ子 (青森)
成田 きみえ (青森) 浅利 智子 (弘前)
松橋 佳子 (弘前) 和島 由美子 (五所川原)
三上 律子 (五所川原) 熊谷 雅子 (五所川原)
泉谷 初枝 (五所川原) 三橋 タマ (五所川原)

泉福 谷嶋 初枝 (五所川原) 三北 橋タ マ (五所川原)
藤村 美登利 (八戸) 須藤 幸子 (八戸) 北村 幸子 (八戸)
一ノノ 渡幸子 (八戸) 馬場 龍子 (黒石)
田中 明子 (平内) 和田 悦子 (三戸)
附田 尚子 (七戸) 小林 禮子 (七戸)
阿部 サワ (大鰐) 小友 千恵 (十和田)
稲葉 ひさ子 (むつ) 向谷 まり子 (むつ)
徳田 トミエ (中泊町) 古川 由季子 (おいらせ町)
生田 光子 (鱈ヶ沢) 鳴海 明美 (平賀)
佐々木 則子 (三沢) 田代 ミオ子 (野辺地)
乙供 千鶴子 (東北町) 蛭田 和子 (東北町)
柿本 広子 (五戸) 竹内 悦子 (板柳)
岡田 良子 (つがる市) 伊藤 せつ (鶴田)
三国 恵子 (鶴田) 佐々木 栄子 (大間)
阿部 和恵 (藤崎) 杉本 智子 (六戸)

保護司の異動

○退任保護司 (平成27年2月28日付け)

長い間ありがとうございました。
鹿内 哲尚 (青森) 中嶋 綾子 (青森)
蒔苗 孝夫 (弘前) 溝江 トク (弘前)
藤田 慶喜 (八戸) 四戸 武男 (八戸)
森田 厚子 (八戸) 新谷 勝博 (南黒)
小栗 寺照 (五所川原) 河村 克政 (上十三)
栗村 忠廣 (野辺地)

○新任保護司 (平成27年3月1日付け)

今後の御活躍を期待します。
高橋 俊嗣 (青森) 藤田 貢 (青森)
銭谷 忠雄 (青森) 松橋 武史 (弘前)
田中 勝芳 (八戸) 川村 春男 (八戸)
秋山 芳輝 (八戸) 松村 道弘 (八戸)
黒沢 修 (八戸) 三田 龍三 (八戸)
田中 康勝 (八戸) 小野 恵理子 (南黒)
森成 篤篤 (南黒) 工藤 清満 (南黒)
濱田 良幸 (五所川原) 坂本 洋子 (五所川原)
葛西 隆康 (野辺地) 小泉 國雄 (野辺地)

○依願解嘱

菊池 健 (野辺地) (平成27年1月15日)

しあわせ
“幸福の黄色い羽根”
とは
「社会を明るくする運動」への賛同を示す身近な協力のしるしとして今から6年前に長崎県で生まれたものです。更生保護のシンボルマークであるヒマワリの黄色と、刑期を終え出所した男性をあたたく迎える夫婦愛を描いた映画「幸福の黄色いハンカチ」(昭和52年,山田洋次監督)から着想を得ており,犯罪のない幸福な社会を願うシンボルマークとして使用しています。
第65回「社会を明るくする運動」では,中央推進委員会の活動として,この「幸福の黄色い羽根」の周知を図ることが掲げられており,各地の社明行事等での積極的な活用が期待されています。
更生ペンギン「ホゴちゃん」とともに,大いに御利用ください!



# 宣言：犯罪に戻らない・戻さない

～立ち直りをみんなで支える明るい社会へ～

平成26年12月16日  
犯罪対策閣僚会議決定

平成26年12月16日、総理大臣官邸において、第22回犯罪対策閣僚会議が開催され、標題の「宣言」が決定されました。

犯罪や非行が繰り返されないようにするためには、本人の立ち直りへの努力、国の指導監督と同時に、社会においても、立ち直ろうとする者を受け入れ、その立ち直りに手を差し伸べることが必要であり、地域で就労の機会を得ること、住居を得ることが、更生への意志を確かなものとし、二度と犯罪に手を染めない道へとつながっていきます。

このことから、犯罪が繰り返されない、新たな被害者を生まない、国民が安全で安心して暮らせる「世界一安全な国、日本」を実現するためには、ひとたび犯罪や非行をした者を社会から排除し、孤立させるのではなく、責任ある社会の一員として再び受け入れること（RE-ENTRY）が自然にできる社会環境を構築することが不可欠である、として、全ての国民と共に「犯罪に戻らない・戻さない」立ち直りをみんなで支える明るい社会を創り上げることが宣言されました。

再犯防止は簡単ではないが、絶対にあきらめてはいけないものである、として、国民各位の御理解と御協力を呼び掛けます。

新年度の、就労支援や帰住先の確保等の施策のほか、第65回“社会を明るくする運動”についても、この宣言を受け、国民運動として一層活発に展開することが求められています。

おって、宣言の全文及び概要説明については、首相官邸ホームページに掲載されています。  
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/hanzai/>



犯罪対策閣僚会議とその後の閣議では、全閣僚が「幸福（しあわせ）の黄色い羽根」のピンバッジを付けて臨まれました。

予告

# 第37回 青森県更生保護大会

## 〈むつ下北地区大会〉

日時 平成27年11月13日(金)

会場 むつ市 下北文化会館

※詳細は、新年度に各地区保護司会よりお知らせいたします。

### 【青森県保護司会連合会からのお知らせ】

青森県更生保護大会は、これまで1年毎に各地区輪番での開催でしたが、平成28年度から、毎年開催することが、当連合会の理事会にて決定し、実現に向け、共同開催する各更生保護関係団体にお呼びかけすることいたしました。なお、平成28年度は青森地区で、平成29年度は八戸地区での開催を予定します。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

予告

# 第29回 東北地方更生保護大会

開催日 平成27年10月29日(木)

会場 山形県天童市「天童市市民文化会館」

※詳細は随時お知らせします。

## 学域BBS会の活動を紹介します!



### 【青森大学BBS会】

弘前大学BBS会とともに「白神子どもキャンプ」を実施しているほか、青森市内にある児童福祉施設「青森おおぞら学園」でのスポーツ交流会や「青森県立子ども自立センターみらい」での野球交流会や学芸会などにもBBS連盟とともに参加しています。

### 【弘前大学BBS会】

弘前大学teens&law活動の一環としてBBS活動をしています。平成25年度に実施した、こどもみらいサポート事業「白神子どもキャンプ」に引き続き、平成26年度も主体的に「白神子どもキャンプ」を実施しました。また、保護観察少年に対する「ともだち活動」を青森保護観察所からの依頼により行っています。ほかには学習支援活動や「子ども自立センターみらい」との交流会にも積極的に参加しています。

### 【青森中央学院大学BBS会】

青森大学や弘前大学と同様に「子ども自立センターみらい」との交流会を実施しています。独自の活動としては、青森市内にある養護学校で行われている文化祭や運動会に参加して、子どもたちとの交流会を行っています。

よろしくね!

更生ペンギン

保護局 ツイッター情報

ホームページ、スマートフォンで検索して下さい。気軽に見られますよ。

保護局 検索

保護局から許可をいただいて、保護局ツイッターから引用しています。

法務省保護局 @MOJ\_HOGO 3月4日【BBSニュース】平成27年2月8日に早稲田大学広域BBS会は杉並区保護司会及び同区児童青少年課が社会を明るくする運動の一環として主催した「青少年囲碁大会」に参加しました。幼稚園生から高校生までプロ棋士の指導のもと対局を楽しみました。



首相官邸 @kantei 2月10日「総理の動き」本日、安倍総理は官邸で、第65回「社会を明るくする運動」中央推進委員会会議に出席しました。



法務省保護局 @MOJ\_HOGO 2月10日2月10日(火)、首相官邸にて安倍内閣総理大臣の御出席の下、第65回「社会を明るくする運動」中央推進委員会会議が開催されました。第65回の運動方針を決定すると共に、安倍総理から本運動に対する期待のお言葉をいただきました。



### 青森の情報も!

法務省保護局 @MOJ\_HOGO 1月19日【行事報告】第64回「社会を明るくする運動」作文コンテストの表彰式が平成27年1月9日、青森県観光物産館アスパムで開催されました。県推進委員会による各賞受賞者9人に賞状等が贈られ、委員長賞受賞者による作文の朗読がありました。



### Paix2さんが来たよ!

デビュー当時から、刑務所でのコンサートを開催しているPaix2(ぺべ)のお2人。先日、鶴巻刑務所で950回目を迎えました。刑務所でpaix2のコンサートを開いた受刑者が社会復帰をして会いに来てくれたり、手紙をくれたりするそう。できるだけ多くの人の「心のスイッチ」を押せるよう、コンサートを続けていこうです。

そして、これからは保護司としての思いも積極的に発信していきたいと話してくださいました。



Paix2さんの代表曲といえば「元氣出せよ」♪ ぼくも大好きな歌だよ♪

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

(更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名

〈平成26年9月1日～平成27年2月28日〉 (敬称略)

- 〈100万円〉 (株)サンワドー 代表取締役社長 中村 勝弘
〈20万円〉 青森地区保護司会 ・ 八戸地区保護司会
〈15万円〉 弘前地区保護司会
〈10万円〉 川 嶋 勝 美
〈8万円〉 木 村 重 治
〈5万円〉 藤 井 洋一郎 ・ 千 葉 満
中 村 勝 弘 ・ 三 浦 順 子
〈4万円〉 山 口 正 春 ・ 武 田 隆 一
永 澤 弘 夫 ・ 黒 瀧 信 行
石 田 恒 久 ・ 田 邊 孝 美
川 島 芳 正 ・ 石 田 憲 久
〈3万円〉 沼 田 桃 子 ・ 佐 藤 満 廣
清 水 邦 博 ・ 浦 美 枝
柿 崎 雅 美 ・ 大 瀧 泰 次
大 半 田 秀 美 ・ 遠 間 善 弘
加 川 史 ・ 天 内 修
山 崎 徹
青森県更生保護女性連盟
野辺地地区保護司会
上十三地区保護司会
南黒地区保護司会
むつ下北地区保護司会
五所川原地区保護司会
日専連青森女性部会
〈2万円〉 つがる地区保護司会
鱒ヶ沢地区保護司会
河南地区保護司会
〈2千円〉 渡 邊 宏 之

(更)あすなる 寄附者御芳名

〈平成26年9月1日～平成27年2月28日〉 (敬称略)

- 〈10万円〉 (株)夢中人 平 井 茂
〈5万円〉 鈴 木 道 行
〈3万円〉 黒 瀧 信 行
弘前地区更生保護女性会
青森地区更生保護女性会・愛の泉
〈2万円〉 関 一 宇 ・ 長谷川 清 亮
泉 山 益 宣 ・ 大 井 敏 雄
遠 間 善 弘 ・ 堀 越 敏 雄
神 和 子 ・ 富 田 光 子
〈1万円〉 上 田 祥 悦 ・ 成 田 繁 雄
橋 本 敏 子 ・ 森 山 和 雄
柿 崎 美 恵 ・ 高 屋 善 章
山 崎 晃 子 ・ 吉 田 洋 子
杉 本 施 かつる ・ 櫛 引 ユキ子
佐々木 とす江 ・ 石 田 夫 一
天 内 修 ・ 黒 瀧 廣 昭
おいらせ地区更生保護女性会

会員として次の方々からご支援いただきました。厚く御礼申し上げます。

(更)青森県更生保護協会 会員御芳名

〈平成26年9月1日～平成27年1月31日〉 (敬称略)

【賛助会員】

- 花 田 俊 岳 (株)青 森 銀 行
宗 教 法 人 常 現 寺 津 軽 開 発 協 同 組 合
青森県火災共済組合 (株)みちのく銀行

【普通会员】

- 青森県内保護司 575名
河 村 虎 順
佐 藤 タ ケ
五所川原ガス(株)
浅 井 良 子

平成26年度 青森県更生保護関係団体交流会



平成27年1月20日、青森国際ホテル(青森市)において、更生保護法人青森県更生保護協会主催の青森県更生保護関係団体交流会が開催されました。この交流会は、本年度で4回目の開催となりました。青森保護観察所・更生保護関係団体7団体(青森県保護司会連合会・更生保護法人あすなる・青森県更生保護女性連盟・青森県BBS連盟・青森県協力雇用主会連盟・NPO法人青森県就労支援事業者機構・更生保護法人青森県更生保護協会)から17名の出席でした。交流会では、各団体から活動状況報告や様々な問題点が出し合われ、「各団体の事業運営」「会員等の減少」「社会貢献活動」「刑務所出所者等の就労支援」など、課題はたくさんありますが、更生保護関係団体はもとより、経済界、地方自治体などの相互の連携が一層必要となるという意見一致で散会しました。

〈報告〉更生保護法人青森県更生保護協会 主事

【編集委員】

- 編集委員長 田 邊 孝 美 (青森県更生保護協会常務理事)
○編集長 樋 口 修 三 (青森地区企画調整保護司)
○編集委員 辻 博 勝 (青森保護観察所長)
○編集委員 石 田 道 夫 (青森県保護司会連合会常務理事)
○編集委員 秋 山 由 美 子 (青森地区保護司)
○編集委員 丹 藤 弘 子 (青森地区更生保護女性会)
○編集委員 四 戸 巧 (県央地区保護司)
○編集委員 才 川 雅 明 (県南地区保護司)
○編集委員 田 村 清 司 (弘南地区保護司)
○編集委員 今 詔 子 (県西地区保護司)
○編集事務 五十嵐 達 (青森保護観察所 企画調整課長)
○編集事務 杉野森 信 雄 (青森保護観察所 保護観察官)
○編集事務 鬼 柳 久 美 子 (青森県更生保護協会 主事)

【編集後記】

編集委員を引き受けてから、2年が過ぎましたが、未だ先輩委員に「おんぶにだっこ」の日々です。それでも、皆様の活動の様子をわかりやすく紹介できるように、先輩委員をお手本に、少しずつ意見を出している現状です。(Y.A)

愛らしい白鳥ですが、鳥インフルエンザやいろいろな悪影響があるので、みだりに野鳥へ触れたり、エサを与えないように青森県自然保護課では、注意を促しています。(編集部)